府中東高校 2024年度 英語コミュニケーションII 年間授業計画

教科:(外国語)科目:(英語コミュニケーションII) 対象:(第2学年)

使用教科書:PANORAMA(大修館)

使用教材:PANORAMA ワークブック(大修館)

教科の目標

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題 や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に 表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目の目標

| 【知識・技能】 | 【思考・判断・表現】 | 【主体的に学習取り組む態度】 |
|---|--|---|
| 実際に英語を用いた言語活動を通して、五つの領域(やりととり)の領域(やりこと、話すこと(発表)、書ってと、代表)の資質・能力を、実際の活用できるようにおいておいておいておいておいてもの。 | ミュニケーションを行う目的や 場面、状況などに応じて、情報 を整理しながら考えなどを形成 し、これらを論理的に適切な英 | 英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、記み手、自体を深め、自体がら、主体的に大きのに英語を用いている態度を養めます。 |

| | ¥ 131 + c | 単元の具体的な指導目標 と評価規準 | 評価方法 | | | |
|-----|-----------|---|------|-------------|---|----------|
| | 学習内容 | | 知 | 思 | 主 | 予定 時数 |
| | Lesson 1 | ・都市、国についての会話や説明 を理解できる(知・思・の概要と、人物についての英文の概主) ・人物についての英文の概主との ・都市や国についての意見を ・都市や国につい思・記り ・絵や写真を見せながらある(知・とができる(知・とができる) ・とができる(知・思・自分の街について簡潔に書くとができる(知・思・とができる) | 定期考査 | 定期考査 英作文 | ルテスト プリント等 課題の提 出 授業中の 取り組み | 9 |
| | Lesson 2 | ・世界のお茶文化の英文の概要や 要点を理解できる(知・思・主) ・お気に入りのお茶や茶菓子についてやり取りすることができる(知・思・主) ・絵や写真を見せながら日本文化について話すことができる(思・主) ・日本の文化について簡潔に書くことができる(知・思・主) | 定期考査 | 定期考查 | 小テスト プリント等 課題 出 業中の 取り組み | 12 |
| 1学期 | Lesson 3 | ・自分や相手の体調についての会話を理解できる(知・思・悪いとの英文のの英文のの英文を理解できる(知・とのの英文のののののできるのののできる(知・とのできる(知・とができる(知・とができる(知・思・とができる(知・思・とができる(知・思・とができる)・生活習慣について簡潔にとができる(知・思・とができる(知・思・とができる)・生活できる(知・思・とができる)・生活できる(知・思・とができる)・生活できる(知・思・とができる)・といいている。 | 定期考査 | 定期考査 英作文 | 小テスト プリント等 課題 出 業 中 の 取り組み | 12 |

| | 学習内容 | 単元の具体的な指導目標 | | 評価方法 | | |
|------|----------|--|------|-------------|--|----|
| | 子自內谷 | と評価規準 | 知 | 思 | 主 | 時数 |
| | Lesson 4 | ・発明品についての会話や説明を理解できる(知・思した発明品の(知・とない) を理解できる構造を要点を理解できるの概要や説明品の英文の・思いでは、明本ののでは、は、では、ないのでは、は、では、ないのでは、は、では、ないのでは、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのでは、は、ないのではないのでは、ないのではないのでは、ないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのでは | 定期考査 | 定期考査 英作文 | 小テスト プリント等 課題の 提業中の 取り組み | 6 |
| | Lesson 5 | ・他者のお気に入りの物語についての会話や説明を理解できる(知・思・主)・複数の人物が登場する物語の概要や要点を理解できる(知・思・主)・好きな物語について、中のできる。(知・思・主)・絵や図を見せながら物語をリテリングできる。(知・思・主)・困難なことに取り組んだ経験について簡潔に書く(知・思・主) | | 定期考査 英作文 | 小テスト プリント等 課題の提 出 授業中の 取り組み | 12 |
| | Lesson 6 | ・時事問題についての会話や説明 を理解できる(知・思文章の概要 ・難民問題についての文・思・ 要点を理解できる(知・思・ ・世界の問題についてやり取りで きる(知・思・主) ・絵や写真を見せながら世界の問題に不発表できる。(知・ といて発表できる。(知・ 思・主) ・世界の課題への解決策について 簡潔に書くことができる(知・ 思・主) | 定期考査 | 定期考査 英作文 | 小テスト プリント等 課題の 投業中の 取り組み | 12 |
| 2 学期 | Lesson 7 | ・手紙のやり取りについての会話や 講義を理解できる(知・思・主) ・SNSについての英文の概要や要点 を理解できる(知・思・主) ・SNSの良い点・悪い点についてや り取りできる(知・思・主) ・絵や写真を見せながら最適な連絡 手段について話すことができる (知・思・主) ・SNSの良い点・悪い点について簡 潔に書くことができる(知・思・主) | 定期考査 | 英作文 | 小テスト プリント等 課題の 投業中の 取り組み | 12 |

| | 学習内容 | 単元の具体的な指導目標 | 評価方法 | | | 予定 | |
|------|-----------|--|------|--------------|--|-----|--|
| | 子自內谷 | と評価規準 | 知 | 思 | 主 | 時数 | |
| | Lesson 8 | ・ロボー では、 ・ロボー では、 ・ロボー では、 ・の英・にない、 ・の英・にない、 ・の英・にない、 ・の英・にない、 ・の英・にない、 ・の英・にない、 ・の英・にない、 ・の英・にない、 ・の英・にない。 ・の英・にない。 ・の女・、 ・のはい、 ・のはい、 ・できるい、 ・のはい、 ・できるい、 ・のはい、 ・できるい、 ・のはい、 ・できるい、 ・できるいない、 ・できるいない、 ・できるいない、 ・できるいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな | 定期考査 | 定期考 <u>*</u> | 小テスト プリント等 題の 投業中の 取り組み | 6 | |
| | Lesson 9 | ・動物園についての会話や説明を 理解できる(知・思・文の概要や ・動物園についての英文の概要や ・動物園についての英文の概要や 要点を理解できる(知・りの ・動物園の動物・とりで ・参になる。 ・参いできるができる。 ・のいてもの知・思・ ・のいできる。 ・動物・思いてのの知識に ・動物・簡潔に ・関しとができる。 ・対しての知識に のいてきる。 ・対しての知識に のいまとができる。 ・対しての知識に のい、思・とができる。 | 定期考査 | 定期考査 | 小テスト プリント等 課題の 選業中の 取り組み | 9 | |
| 3 学期 | Lesson 10 | ・環境保護についての会話や主張を理解できる(知・思・主)・環境保護についての英文の概要や要点を理解できる(知・思・主)・環境保護についてやり取りできる(知・思・主) | 定期考査 | 定期考查 英作文 | 小テスト プリント等 課題の提 出 授業中の 取り組み | 12 | |
| | Lesson 10 | ・絵や写真を見せながら地球環境 保護についてプレゼンテーション ができる(知・思・主) ・自分や身近な人が環境を守るた めにしていることを簡潔に書くこ とができる(知・思・主) | 定期考查 | 定期考查 英作文 | 小テスト プリント等 課題の提 出 授業中の 取り組み | 3 | |
| | | | | | 合計 | 105 | |